

リンゴ「ふじ」の着色が優れるわい性台木

福島県農業総合センター 果樹研究所
平成19年度農業総合センター試験成績概要

1 部門名

果樹 - リンゴ - 栽培様式、品質
分類コード 04-01-15270000

2 担当者

畠良七・永山宏一・遠藤敦史・斎藤祐一・志村浩雄・木幡栄子・桑名篤・尾形正・小松喜代松

3 要旨

気候温暖化に伴うリンゴの着色不良対策技術を開発するため、JM1台、JM7台、JM8台、M.26台が「ふじ」の着色に及ぼす影響を明らかにした。

- (1) ファンテック製カラーソーターによる収穫果実の着色度はJM7台が有意に高く、M.26台は最も低かった。このことから、JM7台に接ぎ木した「ふじ」は着色が向上すると考えられた。
- (2) 各台木に接ぎ木した「ふじ」の新梢長やオプトリーフ(Y - 1Wタイプ)による積算日射量から求めた相対日射量には差が見られなかった。
- (3) リンゴ品種の着色能力簡易評価手法により各台木に接ぎ木した「ふじ」の着色能力を比較した結果、JM7が高い数値を示し、台木の違いにより果実の着色能力に差が生じる可能性が示唆された。

4 その他の資料等

- (1) 平成18年度福島県農業総合センター試験成績概要
- (2) 平成15~17年度福島県果樹試験場成績書